

# 新座市立第二中学校 技術・家庭（家庭分野）シラバス 1年

## 1. 学習目標

- ① 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- ② 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。
- ③ 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

## 2. 学習計画 ※4月～10月は技術分野の学習です。

月	学習内容	学習のねらい
10月	1 家庭分野ガイダンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校の学習の見通しを持つ。</li> </ul>
11月	2 食事の役割 3 中学生に必要な栄養を満たす食事 4 中学生の1日分の献立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食べることの意味や食事の役割について知る。</li> <li>・栄養素の種類と働きを知り、食品の栄養的特質について理解する。</li> <li>・中学生の1日分の献立について考え、工夫できるようにする。</li> </ul>
12月 ～ 2月	5 日常食の調理と地域の食文化 (1)調理法について (2)肉の調理 (3)地域の食材を使った和食の調理 (4)魚の調理  6 健康と自分の食生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用途に応じた食品の選択について理解し、適切にできるようにする。</li> <li>・食品や調理器具等の安全と衛生について理解し、適切にできるようにする。</li> <li>・材料に適した加熱方法について理解し、基礎的な調理ができるようにする。</li> <li>・地域の食文化について理解し、地域の食材を使った和食の調理を適切にできるようにする。</li> <li>・日常の1食分の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、工夫できるようにする。</li> <li>・自分の健康についての課題を見付け、解決策を検討して自分の生活に生かす。</li> </ul>

2月 ・ 3月	7 金銭の管理と購入	<ul style="list-style-type: none"> <li>購入方法や支払い方法の特徴を知り、計画的な金銭管理の必要性について理解する。</li> <li>売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解する。</li> <li>情報を活用した購入について工夫する。</li> </ul>
	8 消費者の権利と責任	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の家族や消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解し、工夫する。</li> </ul>

### 3. 評価

知識・技能	基礎的な知識や技能を身に付けているかどうかを評価します。主に、ワークシートの記述や授業内の小テスト、実技テスト、作品により評価します。
思考・判断・表現	問題を見いだして課題を設定し、解決方法を構想し、実践を評価・改善し考察したことを論理的に表現するなど、課題を解決しているかを重視しています。主に、ワークシートの記述や作品を作る過程、授業中の観察により評価します。
主体的に学習に取り組む態度	課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしているか、また自分の生活の中で実践しようとしているかを重視しています。主に、小単元ごとのワークシートの記述から評価します。

### 4. その他（3学年共通のお願い）

- 家庭生活について学ぶ教科であるため、保護者の方へのご協力をお願いすることがあります（インタビューや不要になった布類の寄付など）。可能な範囲でご協力頂けると幸いです。詳細は生徒を通じて連絡いたします。
- 食物アレルギーを持っている生徒については、事前に確認（実習で作るものは食べられるのか否か、代替品は必要か等）をさせていただきます。ご心配な場合は、教科担当までご連絡ください。
- 食材を使った調理実習や実験を行う場合、当日の欠席については実習費の返金をいたしません。あらかじめご了承ください。